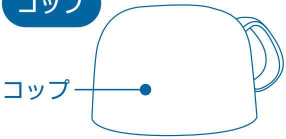
2WAY キッズボトル
取扱説明書

HGBKB

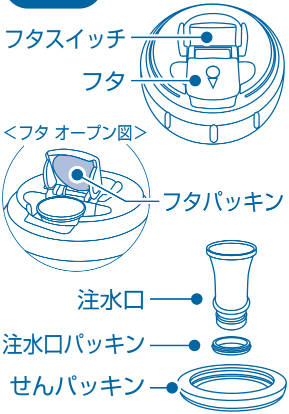
このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲料物の保温、保冷以外には使用しないでください。
また、業務用として使用しないでください。
ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

中せん(コップ付き)
保温・保冷両用

コップ

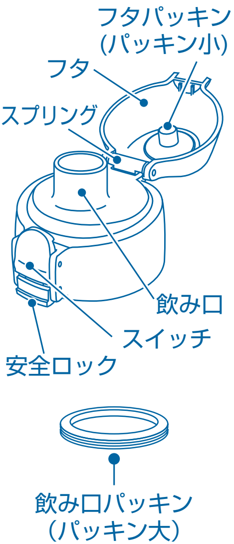


中せん



フタユニット
保冷専用

フタユニット



説明書中のイラストは実際のものと異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

※お買上げ時は装着済みです

≪注意≫パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

D150331

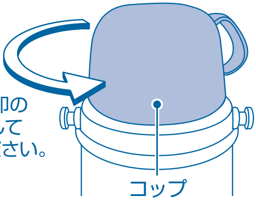
■ご使用になる前に

- ●はじめてご使用になる前に、本体の傷･凹み、中せん・コップ及びフタユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- ●底面の製造ロットシールははがさないでください。
- ●はじめてご使用になるときは、本体内側・中せん・コップ及びフタユニットを食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
- ●品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または当社お客様相談室までご連絡ください。

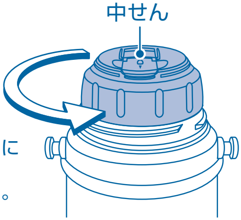
ご使用方法　中せん(コップ付き)　保温･保冷両用

■飲み物を入れる

1 コップと中せんをはずします。



コップを矢印の
方向にまわして
はずしてください。

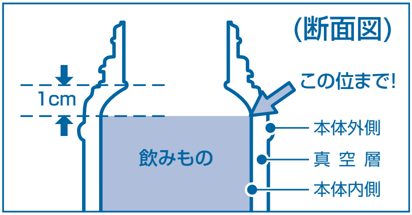


中せんも
矢印の方向に
まわして
はずします。

2 飲みものを入れます。

飲みものの量は右記図の位置までにしてください。入れすぎると、フタスイッチ操作が固くなったり中せんを閉めるとき、中身があふれることがあり危険です。

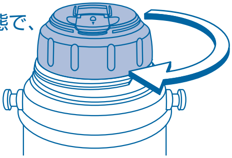
本体に少量の熱湯（冷水）を入れ、数分間予熱（予冷）すると保温（保冷）に効果的です。



※注水口パッキン・フタパッキン・せんパッキンは必ず正しく取りつけているか確認をしてください。

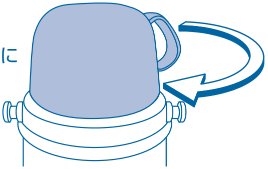
3 中せんとコップを閉めます。

本体を立てた状態で、
中せんを矢印の
方向にまわして
閉めてください。



※中せんとフタが確実に閉まっていることを確認してください。

コップも
矢印の方向に
まわして
閉めます。



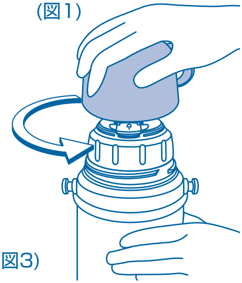
※コップが確実に閉まっていることを確認してください。

注 中せんを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、ヤケドやものを汚す原因になります。

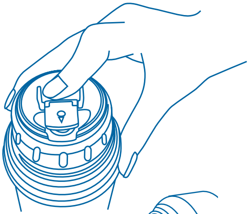
■飲み物を注ぐ

1 飲みものを注ぎます。

(図1)

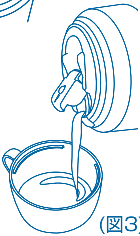


1.本体を立てた状態で、
本体を押さえて、コップを
矢印方向にまわして
はずします。(図1)



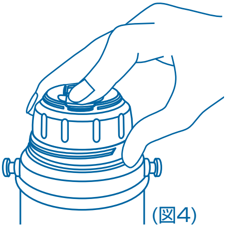
(図2)

2.フタスイッチを押して、
フタを開き(図2)、
飲みものをコップに注ぎます。(図3)



(図3)

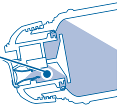
注 フタスイッチが固くて押せないときは、無理やり押さないで一度中せんをゆるめてください。
その後フタスイッチを指で押し下げ、フタを開けたまま中せんを閉め直してください。

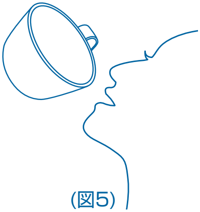


(図4)

3.フタを押して中せんの
フタを閉じます。(図4)

注 本体を傾けた状態で中せんのフタを閉じないでください。
注水口に少量の水滴が残り、水滴がもれるおそれがあります。





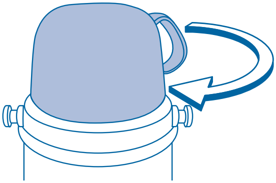
(図5)

4.コップに口をつけて、ゆっくり傾けながら
飲みものを飲みます。(図5)

注 熱い飲みものを入れた場合は、ヤケドにご注意ください。

2 飲み終わったら。

コップの中の水分が残らないようにし、本体を立てた状態で、
中せんとフタがしっかり閉まっていることを確認し、
コップを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。
閉めた後は、コップが確実に閉まっていることを確認して
ください。



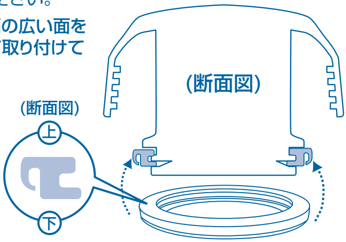
パッキンの取り付け方・はずし方　中せん(コップ付き)　保温・保冷両用

■ せんパッキンの取り付け方・はずし方

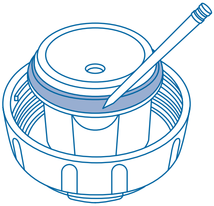
取り付け方

上下の方向を確認し、中せんに正しく取り付けてください。
取り付けた後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

※パッキンは幅の広い面を上向きにして取り付けてください。



はずし方

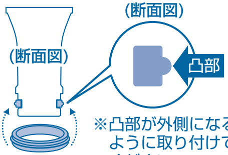


つまようじ等でパッキンを破損しないように注意してはずしてください。

■ 注水口パッキンの取り付け方・はずし方

取り付け方

注水口の正確な場所に取り付けてください。

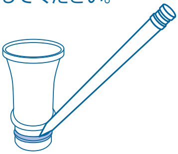


※凸部が外側になるように取り付けてください。

※注水口パッキンに上下はありません。

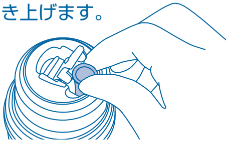
はずし方

つまようじ等でパッキンを破損しないように注意してはずしてください。



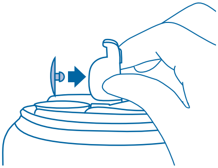
注水口のはずし方

フタスイッチを押し、フタを開けて、注水口をつまんで上へ引き上げます。



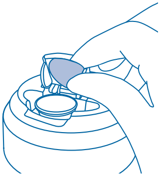
■フタパッキンの取り付け方・はずし方

取り付け方



フタを開けた状態で、フタの穴部分にフタパッキンの凸部を差し込みます。

はずし方

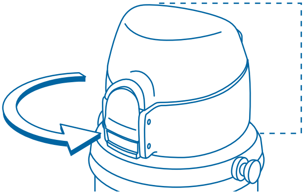


フタを開けた状態で、指でつまんではずしてください。

ご使用方法　フタユニット 保冷専用

1 フタユニットをはずします。

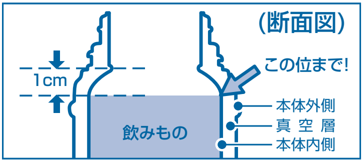
フタユニットを矢印の方向に
まわしてはずしてください。



2 飲みものを入れます。

飲みものの量は右記図の位置までにしてください。
入れすぎると、フタユニットを閉めたときに
飲みものが溢れ出る原因になります。

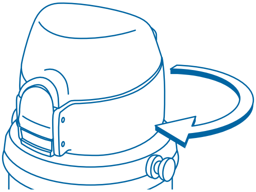
**本体に少量の冷水を入れ、数分間予冷すると
保冷に効果的です。**



※フタパッキン・飲み口パッキンは必ず正しく
取りつけているか確認をしてください。

3 フタユニットを閉めます。

本体を立てた状態で、フタユニットを矢印の方向にまわして
確実に閉めてください。閉めた後は、フタが確実に閉まって
いることを確認してください。



注 フタユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないで
ください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、ものを汚す原因に
なります。

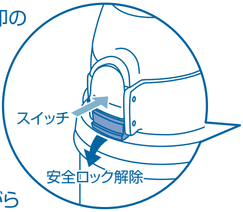
4 飲みものを飲みます。

1. 本体を立てた状態で、安全ロックを矢印の
   方向に動かして解除します。(図1)
2. スイッチを押してフタを開けます。
   (図2)

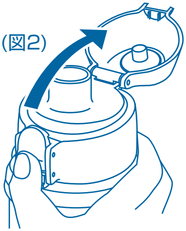
注 飲み口に残っていた水滴などが飛散
することがありますので、ご注意ください。

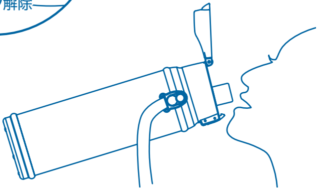
3. 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら
   飲みものを飲みます。

(図1)



(図2)

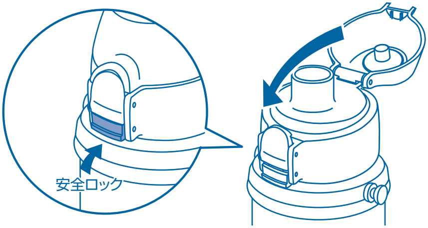




5 飲み終わったら。

1.本体を立てた状態で、「カチッ」と音がするまでフタを閉めます。

2.安全ロックを図のように押して、確実にロックします。



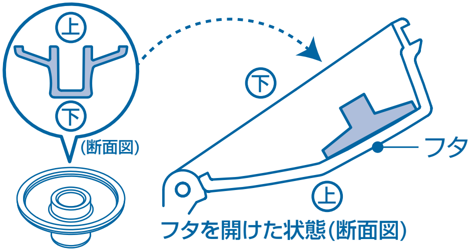
パッキンの取り付け方・はずし方 フタユニット 保冷専用

■ フタパッキンの取り付け方・はずし方

取り付け方

フタパッキンの真中(凹部)をフタの凸部に確実に押し込んでセットしてください。

※正しく取り付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
※取り付けた後は、フタユニットが正常に動く事を確認してください。



フタを開けた状態(断面図)

はずし方

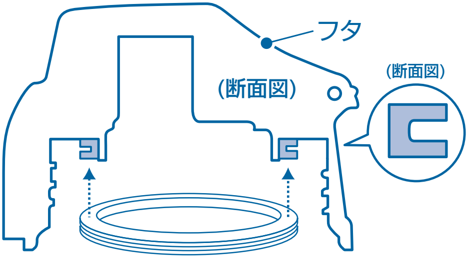
フタパッキンの真中(凸部)をつまんで引き上げてください。

■ 飲み口パッキンの取り付け方・はずし方

取り付け方

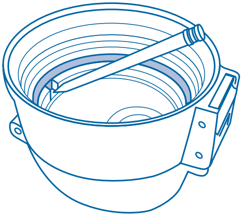
全周にわたり、本体に正しく取り付けてください。
取り付けた後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

※正しく取り付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
※取り付けた後は、フタユニットが正常に動く事を確認してください。



はずし方

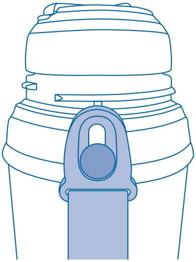
つまようじ等でフタの溝部より外してください。
パッキンを破損しないように注意してください。

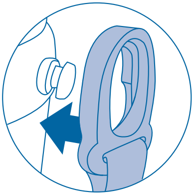


ご使用方法

■ストラップの取り付け方・はずし方

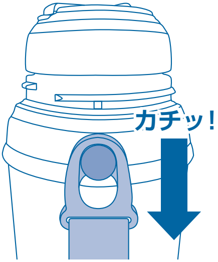
取り付け方





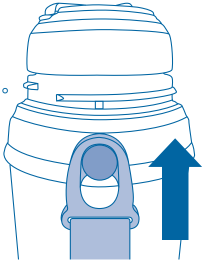
本体のサイドに
ついている凸部を
ストラップのとめ具
の穴に合わせる。

とめ具をカチッ!という音がする
まで矢印の方向に差し込みます。



はずし方

とめ具を取り付けるときと
逆方向に押してはずします。



注

本体を洗う際は、
必ずストラップを
はずしてから
洗ってください。

■ネームプレートのご使用

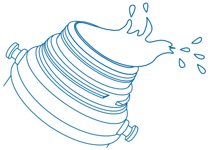
名前の書き方

名前を記入する際は油性ペンをご使用ください。

お手入れについて

●お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
●長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体内側のお手入れ



ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。

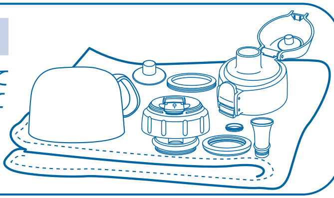
本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間（目安）つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体は中せん及びフタユニットで密閉しないでください。本体の内圧が上がり、中せんが破損する恐れがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

注 本体は水中に放置しないでください。

中せん・コップ・フタユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。
洗浄時にパッキンを外す場合は、パッキンの付け間違いのないようにパッキンの上下を確認してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本体・中せん・コップ・フタユニットは煮沸しないでください。

熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■本体は水中に放置しないでください。

本体と底の隙間に水が浸入し、サビや保温・保冷不良などの原因になります。

■塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズ、保温・保冷不良の原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

本体塗装・ロットシールなどの剥がれの原因になります。

⚠ 警告

●乳幼児の手の届くところには置かないでください。ヤケドの原因となり危険です。

●フタユニット使用時は保冷専用です。熱い飲み物は絶対に入れないでください。

⚠ 使用上の注意

●熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。
■傾けた状態、または顔を近づけた状態でフタスイッチを押さないでください。
飲みものが急激に出たり、飛散したりしてヤケドの原因になり危険です。
■熱いものを入れた場合は直接飲まないで、必ずコップをご使用ください。
飲み物が勢いよく出てヤケドの原因になります。
■本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
急に傾けると、飲みものが勢いよく出てヤケドなどの原因になり危険です。

●中せん及びフタユニットは必ず外してから飲みものを入れてください。
中せん及びフタユニットを付けたまま熱い飲みものを入れると、飲みものが飛散してヤケドの原因になり危険です。

●中せん及びフタユニットが確実に閉まっていることを確認してください。
閉めかたが不十分ですと、傾けた場合飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、中せん及びフタユニットは真っ直ぐに閉めてください。

●飲みものの保温·保冷以外に使用しないでください。
また、フタユニット使用時は保冷専用です。

●ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
ヤケドや製品の変形、変色の原因になります。

●電子レンジでの加熱はしないでください。
火花が飛び危険です。

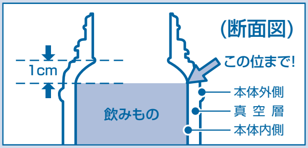
●冷凍庫には入れないでください。

●中せん及びフタユニット・パッキン類は正しく取り付け、確実に閉めてください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
中せん及びフタユニット・パッキン類の取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。

●中せん及びフタユニットを開閉するときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
飲みものが溢れ出す原因になります。また漏れて、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

使用上の注意

●飲みものの量は右記図の位置までにしてください。
入れすぎるとフタが開かなくなったり､中せん及びフタユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。
また､使用中に漏れ､ヤケドやものを汚す原因になり危険です。



●飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり､中せん及びフタユニットが開かなくなったり､飲みものが噴き出したり､中せん及びフタユニットが破損して飛散することがあり危険です。

●次のものは絶対に入れないでください。

■ドライアイス･炭酸飲料水
内圧が上がり､中せん及びフタユニットが開かなくなったり､飲みものが噴き出したり､中せん及びフタユニットが破損して飛散することがあり危険です。

■みそ汁･スープなど塩分を多く含んだもの
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが､塩分によりサビの原因になります。

■牛乳･乳飲料･果汁など腐敗しやすいもの
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合､腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり､中せん及びフタユニットが開かなくなったり､飲みものが噴き出したり､中せん及びフタユニットが破損して飛散することがあり危険です。

■お茶の葉･果肉
すきまなどにつまり､漏れてヤケドやものを汚す原因になります。

●スポーツドリンクを入れた場合は､使用後すぐにお手入れしてください。
スポーツドリンクに含まれる塩分は､本体ステンレス部分のサビ発生原因となります。

●においの強いものを入れると､本体やパッキンににおいが残る場合がありますが､品質上問題はありません。
「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とした後､十分に乾燥させてください。

●本体の口元に熱いヤカンなどをあてないでください。
口元の変形･キズ､転倒してヤケドなどの原因となり危険です。

●落としたり､ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ､保温･保冷不良の原因になります。また中せんびフタユニットの破損原因になります。

●改造･修理･分解は絶対にしないでください。
故障､事故の原因となり危険です。

●バッグなどに入れるときは､本体を縦に置いてください。
万一の漏れを防ぎます。

使用上の注意

●パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
万一、内容物が漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。

●運転中は危険ですので使用しないでください。
車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。

●お手入れの際、次の点を必ず守ってください。
■本体・中せん及びフタユニット・コップは煮沸しないでください。
熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。
■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。
熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となる恐れがあります。

●ストラップを持って振り回したり、投げたりしないでください。

製品仕様

部品名		材料の種類
本体	内びん	ステンレス鋼
	胴部	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装) ポリプロピレン
コップ		ポリプロピレン
中せん	フタ	ポリプロピレン
	フタスイッチ	ポリアセタール
	パッキン	シリコン
フタユニット	フタ・フタ本体	ポリプロピレン
	スプリング	ステンレス鋼
	スイッチ	ABS樹脂
	安全ロック	ポリアセタール
	パッキン	シリコン

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは?

A

1. 中せん及びフタユニット・フタがしっかり閉められているか確認してください。
2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
   飲みものの量は適正な位置までにしてください。
3. パッキン類が確実に取り付けられているか確認してください。
   上下の方向を確認し、本体に正しく取り付けてください。
   取り付けた後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

※P.4とP.7のパッキンの取り付け方を確認してください。

Q 本体内側が変色したときは?

A

1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
2. 斑点状の赤いサビが付着している場合
   水に含まれる鉄分などが付着したものです。
   食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。
3. ザラザラしたものが付着している場合
   水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
   クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、中せん及びフタユニットを取り付けずに約3時間後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。

Q 保温・保冷が効かないときは?

A

1. 熱い(冷たい)飲みものをいれているか確認してください。本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。
2. 飲みものの量が少なくないか確認してください。
   飲みものの量を多くすると効果的です。

Q 異臭がするときは?

A

本体内側、中せん及びフタユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

中せん及びフタユニットのパッキン類は消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

部品の購入について

●交換部品は必ず当社の純正部品をご使用ください。
●ご購入は下記ホームページからご注文いただくか当社お客様相談室まで
　お申し込みください。

ご購入方法

1　インターネットで購入する場合

http://www.do-cooking.com/index.html にアクセスし、ご購入ください。

ドウシシャのパーツ購入は
Do-cooking 情報ページ　Do-cooking　検 索
http://www.do-cooking.com/index.html
携帯からはこちら

2　代金引換にて購入する場合

商品品番・本体色・部品名・数量を確認の上、当社お客様相談室までご連絡ください。

＊代金引換にて購入される場合は、「宅配便」でお送りします。
＊代金引換にて購入される場合は、送料は¥550(税別)です。
　宅配便で沖縄県、一部地域・離島へのご注文は送料を実費請求とさせていただきます。
＊部品価格・送料は予告なく変更することがあります。ご了承ください。
＊切手でのご購入はできませんのでご了承ください。
＊製品のデザインや仕様は、予告なく変更することがあります。
　それに伴い、部品の色や形状のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
＊当社の個人情報の取り扱い方針につきましては、当社ホームページへ掲載しております
　プライバシーポリシー（http://www.doshisha.co.jp/policy/）をご覧ください。

お問い合わせ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、当社お客様相談室までご連絡ください。

輸入発売元　株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒556-0023　大阪市浪速区稲荷1-6

0120-104-481

【受付時間　9:00～17:00　祝日以外の月～金】

※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp　　**MADE IN CHINA**